PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-002812

(43) Date of publication of application: 06.01.1999

(51)Int.CI.

1/1335 GO2F 1/1343

G02F G09F 9/30

(21)Application number: 09-155456

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22)Date of filing:

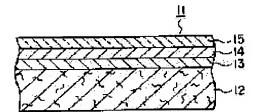
12.06.1997

(72)Inventor: KAJIURA SADAO

(54) REFLECTION CONDUCTIVE SUBSTRATE, REFLECTION LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE, AND MANUFACTURE OF REFLECTION CONDUCTIVE SUBSTRATE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain the reflection conductive substrate which is lightweight and has high heat resistance and rigidity by laminating a reflection layer which contains white pigment and resin, a barrier layer formed of silica, and a conductive layer in order on a laminate plate formed of fiber cloth set with resin. SOLUTION: The reflection conductive substrate 11 is constituted by laminating the reflection layer 13 containing the white pigment and resin, the barrier layer 14 formed of silica, and the conductive layer 15 in order on one main surface of the laminate plate 12 formed of the fiber cloth impregnated with thermosetting resin. The silica constituting the barrier layer 14 is produced preferably from polysilazane having a cyclic structure. Further, the reflection layer 13 and barrier layer 14 may be formed on both the surfaces of the laminate plate 12. As the material of the fiber cloth used for the laminate plate 12, there are glass such as E glass, D glass, and S glass and a filament of resin such as aromatic polyamide. The laminate plate 12 is preferably of double stack constitution from the point of view of weight reduction.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

€ 翐 4 盐 华 噩 4 3

特開平11-2812 (11) 特許出願公開番号

(43)公開日 平成11年(1999)1月6日

	520	310	
	1/1335	9/30	
FI	G 0 2 F	G09F	
數別記号	520	310	
	1/1335	1/1343 9/30	
(51) Int.Cl.*	G02F	G09F	

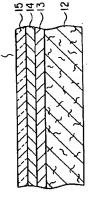
審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 10 頁)

	森		
000003078 株式会社東芝	神奈川県川崎市幸区堀川町72番地 祝浦 貞夫 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地	式会社東芝研究開発センター内(74)代理人 弁理士 鈴江 武彦 (外6名)	
(71) 出題人 000003078 株式会社東	(72) 発明者	(74)代理人	
特顧平9-155456	平成9年(1997)6月12日		
(21)出國番号	(22) 出版日		

反射型導管性基板、反射型液晶表示装置、及び反射型導電性基板の製造方法 (54) [発明の名集]

性、水蒸気パリア性、及び耐スクラッチ性を有し、構成 板、反射型液晶表示装置、及び反射型導電性基板の製造 が簡単であり、耐熱性及び剛性が高い反射型導電性基 【課題】薄型・軽量で、十分な耐衝撃性、酸素パリア 方法を提供すること。

[解決手段] 本発明の反射型導電性基板11は、樹脂を 含浸させて硬化させた繊維布を含む積層板12と、白色 類科及び樹脂を含み前記積層板12上に形成された反射 **酌13と、シリカを含み前記反射쪱13上に形成された** パリア局14と、前記パリア局14上に形成された導電 習15とを具備することを特徴とする。



[特許請求の範囲]

【請求項1】 樹脂を含浸させて硬化させた繊維布を含

白色顔料及び樹脂を含み前記積層板上に形成された反射

前記パリア層上に形成された導電層とを具備することを シリカを含み前記反射層上に形成されたパリア層と、 特徴とする反射型導電性基板。

構造を有するポリシラザンから生成されることを特徴と 【請求項2】 前記パリア層を構成するシリカが、環状 する請求項1に記載の反射型導電性基板。

10

【請求項3】 前記反射層及びバリア層が、前記積層板 の両面に形成されることを特徴とする請求項1または2 に記載の反射型導電性基板。

む稅隔板と、白色顔料及び樹脂を含み前記税局板上に形 【請求項4】 樹脂を含浸させて硬化させた繊維布を含 成された反射圏と、シリカを含み前記反射層上に形成さ

れたバリア層と、前記パリア局上に形成された導電局と 前記反射型導電性基板の導電圏が形成された面と対向し て設けられかつ対向面に透明電極が形成された透明樹脂 を備えた反射型導電性基板と、

た液晶層とを具備することを特徴とする反射型液晶表示 前記反射型導電性基板と透明樹脂基板との間に設けられ

熱処理することによりシリカを含むバリア層を形成する 【請求項5】 機維布を芯材とし樹脂を含設させて硬化 させた積層板の一方の主面に白色顔料と熱硬化性樹脂と 前記反射層上に環状構造を有するポリシラザンを塗布し の混合物を塗布・加熱して反射層を形成する工程と、

9

前記パリア層上に導電層を形成する工程とを具備するこ とを特徴とする反射型導電性基板の製造方法。

[発明の詳細な説明] [0001]

版、反射型液晶表示装置、及び反射型導電性基板の製造 方法に係り、特に、携帯情報端末機器に搭載される液晶 表示装置等に適した反射型導電性基板、反射型液晶表示 【発明の属する技術分野】本発明は、反射型導電性基 装置、及び反射型導電性基板の製造方法に関する。 [0002] 【従来の技術】近年、衛星通信や移動通信技術の進展に 携帯情報端末機器の多くに搭載される表示装置には、薄 型であることが求められており、液晶表示装置が最も多 伴い、小型携帯情報端末機器の需要が高まりつつある。 【0003】また、携帯情報端末機器用の表示装置に

【0004】図4に、従来の反射型液晶投示装置の一断 面図を示す。図4で、反射型液晶数示装置41は、対向 た、ガラスからなる一対の導配性基板42、43と、こ して配置され、それぞれの対向面にជ極層が形成され

特開平11-2812

ତ

れら一対の導電性基板42、43の間に設けられた液晶 層44と、導電性基板42の液晶層とは反対側の面に設 けられた、白色顔料とPETとの混合物等からなる光反 【0005】このように、反射型液晶表示装置には、透 射局45とで構成されている。

光透過率、低ヘイズ、及び低リタデーション等の光学的 過型液晶表示装置で一般に用いられるパックライトの代 わりに光反射層45が設けられている。上述の反射型液 晶表示装置で用いられる導電性基板は、一般的には、高 透明な導電性材料からなる導電層が形成された透過型導 特性を有する厚さ0,7~1,1mmのガラス板上に、 危性基板である。

ロセスで行われるフォトエッチングやスパッタリング等 【0006】この透過型導電性基板は、耐熱性及び耐薬 品性を有するガラス板を用いているので、例えば、液晶 表示装置の製造における配向膜の形成や低極形成等のプ の処理に対して、十分な強度を有している。 20

した場合、耐衝撃性がさらに低下してしまうため、軽低 化が困難である。したがって、高い耐衝撃性及び軽量で ア性、木蒸気パリア性、及び耐スクラッチ性等の特性も は、ガラスを用いているため、耐衝撃性が低く、非常に プラスチック等の樹脂フィルムを導電性基板に用いるこ [0007]また、導電性基板に要求される、酸器パリ 重い。 基板を軽量化するために、ガラス板の厚さを薄く あることが求められている小型携帯情報端末機器では、 良好である。しかしながら、上述の透過型導電性基板

【0008】図5に、従来の樹脂フィルムを用いた尊覧 コート層53及び透明電極層54が順次積層され、耐熱 性透明樹脂フィルム52の他方の主面に、パリア慰55 及びハードコート層56が順次積層されて構成されてい 耐熱性透明樹脂フィルム52の一方の主面に、アンカー 性基板の一断面図を示す。図5で、導道性基板51は、 とが検討されている。

ス板とは異なり、割れることなく軽卧である。しかしな ることはできない。そのため、樹脂フィルムを用いた苺 【0009】樹脂フィルムを用いた導電性基板は、ガラ **がら、一般に、骸繋パリア性、水蒸気パリア性、及び耐** スクラッチ性等の機能の全てを、単一の樹脂に負担させ **電性基板51では、酸素パリア性及び水蒸気パリア性を** 有するパリア励55、及び耐スクラッチ性を有するハー ドコート陥56が必要となる。 49

梭、透明電極層54を成膜することができない。そのた め、耐熱性樹脂フィルム5.2と透明電極隔5.4との間に 【0010】また、啞慾生樹脂フィルム52には、直 アンカーコート図53を設ける必要がある。

> は、低消費電力であること、外光下での視器性が高いこ とが要求されるため、透過型液晶表示装置よりも反射型

-2-

20

液晶表示装置が多用されている。

+

€

【0012】このように、樹脂フィルムを用いた導電性 **基板の製造では、膨大な数の樹脂層を積層する必要があ** り、多くの工程を必要とするため、製造工程が複雑にな るという問題を生じてしまう。

91

いため、上述の反りや撓み等の基板の変形が容易に生じ 脂層を積層することにより形成されるため、加熱プロセ スの際に、基板の反り等が生じ易く、熱寸法安定性等の 耐熱性が低い。さらに、この導電性基板は、剛性が乏し は、線熱膨張係数が大きく、熱膨張率の異なる複数の樹 【0013】また、樹脂フィルムを用いた導電性基板

20

[0014] そのため、図6に示すように、一対の導電 性基板62、63の両方を樹脂で構成すると、液晶表示 装置の製造の際、基板の位置合わせ等が困難になるとい う問題を生ずる。この問題は、アレイ電極を形成する場 合は、より高温のプロセスが必用となるため、特に顕著

板72、73のうち、一方の導電性基板72をガラスで 構成し、他方の導電性基板73を樹脂で構成すると、上 述の基板の位置合わせ等の問題は生じない。 しかしなが 【0015】また、図7に示すように、一対の導電性基 ら、ガラスを用いているため、耐衝撃性が低く、軽量化 が困難になるという問題を生ずる。

[0016]

陸畳化、及び十分な耐衝撃性、酸器パリア性、水蒸気パ リア性、及び耐スクラッチ性を得るために、構成が複雑 になり基板の製造に多くの工程を必要とした。また、耐 県性及び剛性が低いため、反りや撓み等の変形が生じ易 [発明が解決しようとする課題] 上述のように、従来の 反射型液晶表示装置で用いられる導電性基板は、基板の く、表示装置の製造等が困難であった。

射型導電性基板、反射型液晶表示装置、及び反射型導電 性、酸器パリア性、水蒸気パリア性、及び耐スクラッチ 性を有し、構成が簡単であり、耐熱性及び剛性が高い反 [0017] 本発明は、薄型・軽量で、十分な耐衝撃 性基板の製造方法を提供することを目的とする。

20 【課題を解決するための手段】本発明は、樹脂を含浸さ せて硬化させた繊維布を含む積層板と、白色顔料及び樹 脂を含み前記積層板上に形成された反射層と、シリカを -3-

含み前記反射層上に形成されたパリア層と、前記パリア 習上に形成された導電層とを具備することを特徴とする

て、前記パリア圀を構成するシリカが、環状構造を有す るポリシラザンから生成されることを特徴とする。本発 男は、上記反射型導電性基板において、前記反射層及び パリア層が、前記積層板の両面に形成されることを特徴 [0019] 本発明は、上記反射型導電性基板におい

型導電性基板の導電圏が形成された面と対向して設けら 【0020】また、本発明は、樹脂を含浸させて硬化さ せた繊維布を含む積層板と、白色顔料及び樹脂を含み前 記積層板上に形成された反射層と、シリカを含み前記反 料層上に形成されたベリア隔と、前記ベリア層上に形成 された導電層とを備えた反射型導電性基板と、前記反射 前記反射型導電性基板と透明樹脂基板との間に設けられ た液晶層とを具備することを特徴とする反射型液晶表示 れかつ対向面に透明電極が形成された透明樹脂基板と、 装置を提供する。

【0021】さらに、本発明は、繊維布を芯材とし樹脂 と熱硬化性樹脂との混合物を塗布・加熱して反射層を形 成する工程と、前記反射層上に環状構造を有するポリシ ア層を形成する工程と、前記パリア層上に尊電層を形成 する工程とを具備することを特徴とする反射型導電性基 を含浸させて硬化させた積層板の一方の主面に白色顔料 ラザンを塗布し熱処理することによりシリカを含むバリ 版の製造方法を提供する。

に、本発明の一実施形態に係る反射型導電性基板の一断 【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい、 て、図面を参照しながら、より詳細に説明する。図1 30

性樹脂を含浸させた繊維布からなる積層板12の一方の 主面に、白色顔料及び樹脂を含む反射層13、シリカか らなるパリア層14、及び導電層15を順次積層して構 [0023] 図1で、反射型導電性基板11は、熱硬化 成されている。

ス、及びSガラス等のガラスや、芳香族ポリアミド等の 【0024】本発明の反射型導電性基板で用いられる積 層板は、熱硬化性樹脂を含浸させた繊維布からなるが、 用いられる繊維布の材料としては、Eガラス、Dガラ 樹脂等のフィラメントを挙げることができる。

40

[0025] このフィラメントの径は、20μm以下で bることが好ましい。20µm以下の径のフィラメント 量化することができ、基板の機械的強度を高めることが を用いることにより、反射型導電性基板を薄型化及び軽

朱子織り、及び稜織り等の織り方で織り、織布として用 【0026】これらフィラメントを繊維布とする場合、 徴らずに不織布として用いることもできるが、平織り、

分な厚さで形成することにより、基板表面を平滑化する 【0021】なお、フィラメントの織り方に応じて、作 00μmであることが好ましく、30~50μmである ことがより好ましい。機維布の厚さが、上記範囲内にあ る場合、反射型導電性基板を薄型化及び軽弧化すること **製される機維布の表面粗度が変化する。同じフィラメン** り、朱子織り、平織りの順に高くなるが、バリア層を十 いることが好ましい。また、機維布の厚さは、30~1 トを用いて繊維布を作製した場合、表面粗度は、綾織 ができ、基板の機械的強度を高めることができる。

キシ樹脂として、ビスフェノール型のエポキシ樹脂を用 述の樹脂の繊維布への含浸が容易になり、積層板の製造 いると、高い耐熱性を得ることができるので、特に好ま [0028]また、繊維布を平織りで作製する場合、後 られる樹脂としては、フェノール樹脂ーエポキシ樹脂混 合物、ビスマレイミドートリアジン樹脂混合物等の耐熱 ル樹脂として、フェノールノボラック樹脂を用い、エポ コストを低減することができる。以上説明した繊維布に は、熱硬化性樹脂が含浸される。繊維布への含浸に用い 性の高い熱硬化性樹脂を挙げることができる。フェノー

は、三菱エンジニアリングプラスチックス社から、エポ キシ樹脂等が添加されたBTレジンとして市販されてい い。また、トリアジン樹脂は、ピスフェノールAと塩化 [0029] ビスマレイミドとしては、ジアミノジフェ が、ジアミノジフェニルメタンのフェニル基がアルキル **払で置換された化合物から誘導されるものを用いてもよ** シアンとの脱塩酸反応により得ることができる。なお、 ニルメタンから誘導されるものを用いることができる いれののアメシワイドートリアジン独脂統合物とした るものを用いることができる。

/cm² 程度の圧力で加圧する。さらに、これを150 [0031]以上のようにして製造される積層板は、機 はない。しかしながら、積層板の異方性を抑制するため に、積層板は、繊維布を偶数枚重ねた構成とすることが 【0030】本発明の反射型導電性基板で用いられる積 層板は、以下に示すようにして製造される。まず、上述 の熱硬化性樹脂組成物をケトン系溶媒等の有機溶媒に溶 かし、前述の機維布に含浸させる。これを、一次乾燥さ 150~180℃程度に加熱しながら、20~60 kg ~180℃程度に加熱して、熱硬化性樹脂を硬化させる ことにより、積層板を得る。積層板中の樹脂成分の割合 維布を2枚重ねた構成であるが、軽量かつ薄型で、十分 な機械的強度を得ることができれば、積層数に特に制限 せてブリプレグを作製し、Bステージ化する。このプリ プレグを、例えば、2枚重ね、ホットプレスを用いて、 は、40~60重盘%に制御されることが好ましい。

40

【0032】この積層板の厚さは、50~200μmで あることが好ましく、50~100μmであることがよ り好ましい。 積層板の厚さが、上記範囲内にある場合、 反射型導電性基板を薄型化及び軽量化することができ、 基板の機械的強度を高めることができる。

[0033]また、本発明の反射型導電性基板で用いら れる積層板として、積層板メーカから市販されている、 このような市販されている積層板に張られた金属箔は、 表面に金属箔が張られた積層板を用いてもよい。 なお エッチングにより容易に除去することができる。

般的に用いられる白色顔料を挙げることができる。この [0034] 本発明の反射型導電性基板で、反射層に用 白色顔料を、BTX溶媒中に分散された熱硬化性のシリ いられる白色顔料として、例えば、チタニアのようなー コーン樹脂に分散させ、これを積層板に塗布・乾燥し、 さらに加熱することにより、反射層が形成される。

ましく、4~6 であることがより好ましい。 P/R比が を向上させることができる。しかしながら、P/R比が 【0036】この反射圏の厚さは、5~10μmである ことが好ましい。反射層の序さが、この範囲内にある場 合、反射型導電性基板の厚さや重量を大きく増加させる ことなく、積層板の色を白色で隠蔽し、かつ装面粗度を 【0035】このとき、シリコーン樹脂に対する白色顔 料の重量比(P/R比)は、2.5~6であることが好 上記下限値以上である場合、反射型導電性基板を構成す る各層の線熱膨張係数を低くして、基板の熱寸法安定性 上記上限値を超えると、白色顔料の分散が困難になる。 ある程度までは低減することができる。

20

るシリカは、ポリシラザンから得ることが好ましい。ポ リシラザンとは、一般式H3 Si (NHSiH2) n N NH)』に示すシクロシラザンを骨格とする多丘体であ 重縮合すると、ポリンラザンのSi-N結合が断たれS i - O結合を生じ、シリカ及びアンモニアを生ずる。し たがって、ポリシラザンが珪素原子に結合する水素原子 を有する場合は、生成するシリカ中にも珪素原子に結合 る。これらポリシラザンを所定の処理により加水分解・ シリカで構成することができる。このバリア層を構成す HSiH3に示す直鎖状のシラザンや一般式 (SiH2 [0037] 本発明の反射型導電性基板のパリア層は、 する水素原子が残留するのである。 30

箏の、P d 錯体が触媒として添加された環状パーヒドロ ポリシラザン等の駅状構造を有する低温焼成型のポリシ ラザンを用いると、100~150℃程度の比較的低い 温度で加熱することにより、ポリシラザンをシリカに変 【0038】ポリシラザンとして、東燃社から市販され ている東燃ポリシラザン低温焼成型NーL110タイプ えることができるので、好ましい。

シラザンとして、縮合取構造を有するポリシラザンを用 いると、反応生成物であるシリカ中で、珪素原子に結合 【0039】特に、環状構造を有する低温焼成型のポリ

-4-

20

好ましく、軽量化の観点から2枚重ねた構成とすること

が最も好ましい。

函を形成することができる。

10 加熱することにより、シリカで構成されるパリア層が形 [0040] 上述のポリシラザンを用いたバリア層の形 ず、ポリシラザンのキシレン溶液を、積層板上に形成さ れた反射層上に塗布・乾燥し、過酸化水紫水中に2~4 時間程度浸漬させる。次に、積層板を過酸化水素木から 引き上げ、100~150℃程度の温度で1~48時間 **成は、例えば、以下のようにして行うことができる。ま**

【0041】 一般には、シリカからなる層は、蒸着洗や **ソル・ゲル法で形成することも可能である。しかしなが** 5、蒸着法では、十分な厚さの膜を形成することが困難 であり、倒え、形成したとしてもクラックやピンホール が生じてしまう。また、ゾル・ゲル弦では、アルコキシ ドを酸化物へと変化させるためには、非常に高い温度で の加熱を必要とする。したがって、樹脂を用いた基板に は適用することができない。

層が順次積層されて構成されている。

【0042】それに対し、上述のポリシラザンを用いる 限値以上の場合は、基板の表面粗度を十分に低減するこ と、100~150℃程度の比較的低い温度で、十分な にして形成されるパリア層の厚さは、0.5~2μmで あることが好ましく、1.5~2µmであることがより 好ましい。 パリア層の厚さが上記範囲内にある場合、反 射型導電性基板の厚さや重盘を大きく増加させることな く、十分な酸素バリア性及び水蒸気バリア性を得ること ができる。また、上述の反射層では、表面粗度を十分に 厚さのシリカ膜を得ることができるのである。このよう は低減することができないが、バリア層の厚さが上記下 とが可能となる。

(ITO), TiO2 /Ag/TiO2, BiO3, S 透明な導電性材料を挙げることができる。この導電圏の 厚さは、500~3000オングストロームの厚さで形 [0043] 本発明の反射型導電性基板で、導電層に用 nO2 (F)、CdSnO3、V2 O5 · nH2 O等の いられる材料としては、1 n2 O1-S nO2 混合物 成されることが好ましい。

【0044】本発明の反射型導電性基板は、反射層及び パリア閥が、積쪕板の両面に形成されていてもよい。図 2に、本発明の他の実施形態に係る反射型導電性基板の

40

22の一方の主面に、反射图23、パリア囮24、及び 尊電閥25が順次積層され、他方の主面には、反射層2 【0046】このように、反射型導電性基板を、積層板 に対して対称になるように構成すると、積層板の2つの [0045] 図2で、反射型導電性基板21は、積層板 主面での熱膨張率が等しくなり、加熱された場合でも、 6及びバリア層27が順次積層されて構成されている。 反り等の変形が生じにくい。 -9-

【0047】図3に、上述した反射型導電性基板を具備 する反射型液晶表示装置の一断面図を示す。図3で、反 の反射型導電性基板32の導電器(図示せず)が形成さ れた面と対向して散けられ、対向面に透明電極(図示せ ず)が形成された透明樹脂基板33と、反射型導電性基 **射型液晶表示装置31は、反射型導電性基板32と、こ** 仮32と透明樹脂基板33との間に設けられた液晶層3 4とで構成されている。

で用いられる透明樹脂基板33としては、図5に示すよ うな、従来から用いられている通常の透明樹脂基板を用 コート層及び透明電極層が順次積層され、耐熱性透明樹 【0048】このように構成される反射型液晶表示装置 脂フィルムの他方の主面に、パリア層及びハードコート に、耐熱性透明樹脂フィルムの一方の主面に、アンカー いることができる。この透明樹脂基板は、前述のよう

【0049】この透明樹脂基板に用いられる耐熱性透明 樹脂フィルムの材料としては、ポリカーボネート、ポリ アリレート、及びポリエーテルスルホンや、日本合成ゴ ム社からARTONとして市販されているノルボルネン 系樹脂や、旭化成社からA-PPEとして市販されてい る熱硬化型アリル化ポリフェニレンエーテル等を挙げる 20

ア層にも、酸素パリア性及び水蒸気パリア性が要求され るが、一般に、これらの機能を同時に有する樹脂は、ハ ロゲン原子を含む樹脂以外知られていない。しかしなが ら、ハロゲン原子を含む樹脂を用いた場合、遊離ハロゲ ンイオンが液晶層中に混入し、装置の特性に悪影響を与 リア性を有する樹脂膜と、水蒸気バリア性を有する樹脂 【0050】また、この透明樹脂基板に用いられるバリ えてしまう。したがって、通常は、パリア뤔を、酸繋バ 版とを重ねた複合膜で構成する。 ことができる。 30

とができる。これらの樹脂膜は、5~10μmの厚さで 【0051】この透明樹脂基板を構成する酸素パリア性 を有する樹脂としては、ナイロン及びエチレンービニル あることが好ましい。厚さが10μmを超えると、透明 樹脂基板の光透過率が低下し、厚さが 5 μ m 未満の場合 アルコール共重合体等を挙げることができ、水蒸気バリ ア性を有する樹脂としては、ポリエチレン等を挙げるこ は、バリア性が不十分となる。

電性基板について説明したのと同様のシリカからなるバ ように透明樹脂基板を構成すると、簡単な構成で高いバ ができる。また、アンカーコート囮は、通常、アクリル リア層が形成されたものを用いることが好ましい。この ト層を、ウレタン樹脂、シリコーン樹脂、及びアクリル [0053]なお、透明樹脂基板として、上述の耐熱性 **SSFF 関係 アイルムの少なくとも一方の主面に、反射型導** 樹脂等で構成すると、十分な耐スクラッチ性を得ること 【0052】この透明樹脂基板で用いられるハードコー 歯脂等のプライマーやカップリング剤等で構成される。 20

リア性を得ることができ、反射型液晶表示装置を、より **韓型・軽<u>L</u>化することができる。**

【0054】このバリア뤔の厚さは、0.3∼2.0μ mであることが好ましく、0. 3~1. 0 μ m であるこ とがより好ましい。また、このバリア層を、耐熱性透明 樹脂フィルムの両面に形成すると、パリア性がさらに高 くなり、好ましい。

液晶材料で構成される。以上、本発明の反射型導電性基 板を、反射型液晶表示装置に用いるものとして説明した が、例えば、エレクトロルミネッセンスを用いた表示装 は、通常の反射型液晶表示装置で用いられるのと同様の [0055] 本発明の反射型液晶表示装置で、液晶層 **留等にも適用することが可能である。**

[0056]

(実施例1) 以下に示すようにして、反射型導電性基板 【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。 (1) を作製した。

TLC551Mに、エッチング処理を施して鍋箔を剥離 【0057】まず、東芝ケミカル社から市販されている 厚さり、1mmで幅が1mのガラスエポキシ銅張積層板 し、Eガラスからなる積層板を作製した。

20

塗料を塗付した。これを150℃の温度で、4時間加熱 【0058】この積層板に、チタニアをシリコーン樹脂 に分散させた、オキツモ社製の一液性の耐熱性白色塗料 No. 4264-2を含浸させて、積層板の両面に白色 することにより、塗料を硬化させ、積層板の中央部で厚 さが5μmの反射層を積層板の両面に形成した。

0分間乾燥した。この積層板を、過酸化水素水中に4時 【0059】次に、この積層板を、東燃社製の低温焼成 型環状パーヒドロポリシラザンを20重量%の濃度で含 有するキシレン溶液、取燃ポリシラザン低温焼成型Nー L110タイプ中に浸漬し、これを80℃の温度で、3 間浸漬させた後、さらに、150℃の温度で、2時間加 熱することにより、積層板の両面に形成された反射層上 に、積層板の中央部で厚さが1.7μmのシリカからな るバリア層を形成した。

ぞれ10cmの幅で切断・除去し、液面と垂直になる塩 【0060】なお、上述の途布において浸漬塗布法を採 用したため、積層板の端部で、塗布膜の膜厚ムラが生じ ていた。そこで、浸漬時に液面と平行になる蟷部をそれ 部をそれぞれ5cmの幅で切断・除去した。

【0061】さらに、この積層板の一方の主面に、スパ 基板 (1) を得た。なお、反射型導電性基板 (1) の作 ッタリングにより厚さ1000オングストロームの1T **の膜を導電砲として形成することにより、反射型導電性** 製の際に、基板の反りや撓み等は全く生じなかった。

た、装面相度を測定したところ、Rmax が11nmであ [0062]以上のようにして作製した反射型導電性基 板 (1) の線整膨張係数を測定したところ、1. 4×1 0-5/Cと極めて小さな値であることが分かった。ま

œ

チング処理を施して鍋箔を剥離し、Eガラスからなる税 リングプラスチックス社から市販されている厚さ0. 1 [0063] (実施例2)以下に示すようにして、反射 型導電性基板 (2) を作製した。まず、三菱エンジニア mmで幅が1mの銅漿積图板CCLーH860に、エッ 層板を作製した。 【0064】この積層板を用いたこと以外は実施例1と お、反射型導電性基板 (2) の作製の際に、基板の反り 同僚にして、反射型導電性基板(2)を作製した。な や撓み等は全く生じなかった。 【0065】以上のようにして作製した反射型導電性基 た、装面粗度を測定したところ、Rmsx が9nmであっ 板(2)の線熱膨張係数を測定したところ、1.3×1 0-5/℃と極めて小さな値であることが分かった。ま

煤ノバキュア3721を1.5重量%の割合で添加した 型導電性基板 (3)を作製した。まず、サカイ産業社か 4:168の頂丘はで混合し旭化成社製の潜在性強化触 た。この繊維布を80℃で1時間乾燥してプリプレグを ら市販されている、デュポン・取レ・ケブラー社製のポ 【0066】 (実施例3)以下に示すようにして、反射 1mmの平饋り機維布T-740に、フェノールノボラ リーローフェニレンフタルアミド機維からなる厚さの. ック樹脂とピスフェノールF型のエポキシ樹脂を10 ケトン系容媒からなる熱硬化性樹脂組成物を含浸させ

[0067] これら2枚のプリプレグを、それぞれの概 維布のMDまたはTD方向が互いに交換するように積掲 L、40kg/cm²の圧力、150℃の温度でホット プレスを行い、積層板を作製した。なお、作製された積 **昭板中の樹脂成分の割合は45重配%であり、厚さは** 17mmであった。

30

2枚作製した。

【0068】この積層板を用いたこと以外は実施例1と お、反射型導電性基板 (3)の作製の際に、基板の反り 同様にして、反射型導電性基板 (3) を作製した。な

[0069] 以上のようにして作製した反射型導電性基 板(3)の線熱膨張係数を測定したところ、1.1×1 0-5/℃と極めて小さな値であることが分かった。ま や焼み等は全く生じなかった。 40

た、表面粗度を測定したところ、Rmex が7 n mであっ

【0070】また、以下に示すようにして、反射型液晶 表示装置の対向基板として用いられる透明樹脂基板 (1)、(2)を作製した。

原状パーヒドロポリシラザンを20重量%の微度で含有 三井東庄化学社から市販されている、厚さ100μmの 光学用のポリエーテルスルホンフィルムを、低温焼成型 するキシレン溶液である東燃社製の東燃ポリシラザン低

20

*OA-2について、重屈と厚さの比較を行った。表1

に、その結果を示す。

[0076]

|扱1]

の温度で、30分間乾燥した。このポリエーテルスルホ 温焼成型N-L110タイプ中に浸漬し、これを80℃ ンフィルムを、過酸化水素水中に4時間浸漬させた後、 り、ポリエーテルスルホンフィルムの両面に厚さが0. さらに、150℃の温度で、2時間加熱することによ 5 μ m のシリカからなるバリア層を形成した。

【0071】さらに、このポリエーテルスルホンフィル ムの一方の主面に、スパッタリングにより厚さ1000 オングストロームの1丁の膜を導電層として形成して、 透明樹脂基板 (1)を作製した。

-5/℃とやや大きな値であることが分かった。また、数 (1) の線熱膨張係数を測定したところ、5.5×10 面粗度を測定したところ、Rmex が10mmであった。 [0072]以上のようにして作製した透明樹脂基板 [0073]·透明樹脂基板(2)

及び透明樹脂基板(1)、(2)の重畳は、0A-2基 板の重量に対する相対値で示されている。表1から明ら かなように、本発明の反射型導電性基板及び透明樹脂基

[0077] 表1で、反射型導電性基板(1)~(3)

個化成社から市販されている、厚さ100mmの熱硬化 性アリル化ポリフェニレンエーテルの硬化フィルムの両 面に、上記透明樹脂基板(1)と同様にして、シリカか らなるパリア뤔を形成し、その一方の主面に1TO膜を 導電層として形成して、透明樹脂基板 (2)を作数し

板(1)~(3)、透明樹脂基板(1)、(2)、藤森

工業社から市販されている、ポリカーボネートをベース フィルムとした厚さ100μmの透明樹脂基板AMOR EXフィルム、及び住友ベークライト社から市販されて

20

いる、ポリエーテルスルホンをベースフィルムとした厚 て、40℃の温度及び60%RHの湿度条件下での木蒸 気透過率及び酸素透過率の測定を行った。表2に、その

さ100 mmの透明樹脂基板FST-5337につい

【0078】また、上記実施例1~3の反射型導電性基

坂は、ガラス基板に比べて、軽鉛・薄型である。

販されている、厚さ0.7mmの無アルカリガラス基板* -5/Cとやや大きな値であることが分かった。また、扱 (2) の線熱膨張係数を測定したところ、3.5×10 【0075】上配反射型導電性基板(1)~(3)、透 明樹脂基板 (1)、(2)、及び日本電気硝子社から市 【0074】以上のようにして作製した透明樹脂基板 面租度を倒定したところ、Rusx が8nmであった。

[0079]

※2

(cc/24hr-stm-m²) 酸素透過率 0.1以下 0.1以下 0.1以下 0.1以下 0.1以下 0.1以下 大森気迷過中 (g/m²-day) 反射型導電性基板 (2) 反射型導電性基板 (3) 反射型導電性基板 (1) AMOREX FST-5337 透明樹脂基板 (1) 透明樹脂基板 (2)

[0080] 表2に示すように、実施例1~3の反射型 尊電性基板(1)~(3)は、良好な木蒸気パリア性を [0081]また、反射型導電性基板 (1)~(3)及 は、反射型導電性基板(1)~(3)に比べると、水蒸 気ベリア性が低いが、AMOREX及びFST-533 び透明樹脂基板 (1)、 (2) は、十分な酸素バリア性 示していることが分かる。透明樹脂基板(1)、(2) 7 と比較すると、高い木蒸気パリア性を示している。 を示していることが分かる。

(実施例4) 以下に示すようにして、反射型液晶表示装

20 板(2)の導電層をパターニングして、アレイ電極基板 [0082]まず、実施例2で作製した反射型導電性基

を作製した。このアレイ電極基板の電極面に、ポリイミ

ド膜を塗布し、ラピング処理を施すことにより、配向膜 を形成した。 40 [0083] 次に、上記透明樹脂基板(2)の導電層が を施すことにより、配向膜を形成して、コモン電極基板 形成された面に、ポリイミド膜を塗布し、ラビング処理 を形成した。

アレイ電極基板とコモン電極基板とを、それぞれの電極 [0084] 以上のようにして形成したアレイ電極基板 **面が対向するようにして、エボキツ樹脂からなるシール** の電極面に、シリカ微粒子からなるスペーサを散布し、 剤を用いて貼り合せて液晶セルを作製した。

【0085】この液晶セルの開口部から液晶材料を注入

mmの偏光フィルムを貼り付けて、5インチの反射型液 した後、開口部を封止し、コモン電極基板の表示面側 に、ポリピニルブチラールーョウ紫からなる厚さ0. 品表示数置を作製した。

トラブルは生じなかった。また、この反射型液晶表示装 反射型導電性基板の反りや撓み等の変形による工程上の 盟は、1. 5mの高さから落下試験させても、破損が生 【0086】なお、反射型液晶表示装置の作製の際に、 じなかった。

> 0.13 0 0.08

> > 反射型導電性基板 (3)

反射型導電性基板

反射型導電性基板

透明樹脂基板 (1)

透明樹脂基板

0.8-2基板

01

は、実施例4と同様にして、5インチの反射型液晶表示 [0087] (実施例5) アレイ電極基板を、実施例1 で作製した反射型導電性基板を用いて形成し、コモン電 極基板を、上記透明樹脂基板を用いて形成したこと以外

形成した。

反射型導電性基板の反りや撓み等の変形による工程上の トラブルは生じなかった。また、この反射型液晶表示装 置は、1.5mの高さから落下試験させても、破損が生 【0088】なお、反射型液晶表示装置の作製の際に、

[0089] (実施例6) アレイ電極基板を、実施例3 は、実施例4と同様にして、5インチの反射型液晶表示 で作製した反射型導電性基板を用いて形成したこと以外

反射型導電性基板の反りや揺み等の変形による工程上の トラブルは生じなかった。また、この反射型液晶表示装 置は、1. 5mの高さから落下試験させても、破損が生 [0090] なお、反射型液晶表示装置の作製の際に、 じなかった。

以外は、実施例4と同様にして、反射型液晶表示装置を 【0091】 (実施例7) サイズを7インチとしたこと

[0092] なお、サイズを7インチにしても、反射型 液晶表示装置の作製の際に、反射型導電性基板の反りや また、この反射型液晶表示装置は、1.5mの高さから 様み等の変形による工程上のトラブルは生じなかった。 落下させても、破損が生じなかった。

[0093] (実施例8) サイズを7インチとしたこと 以外は、実施例5と同様にして、反射型液晶装示装置を

[0094] なお、サイズを7インチにしても、反射型 液晶表示装置の作製の際に、反射型導電性基板の反りや また、この反射型液晶表示装置は、1.5mの高さから 機み等の変形による工程上のトラブルは生じなかった。 落下させても、破損が生じなかった。

[0095] (実施例9) サイズを7インチとしたこと 以外は、実施例6と同様にして、反射型液晶表示装置を

特開平11-2812

@

この反射型液晶表示装置は、1.5mの高さから落 下させても、破損が生じなかった。

【0097】(比較例1) 膵森工菜社から市販されてい る、ポリカーボネートをペースフィルムとした厚き10 0 μmの透明樹脂基板AMOREXフィルムを用いてア レイ電極基板及びコモン電極基板を作製したこと以外 は、実施例4と同様にして液晶セルを作製した。

【0098】次に、この液晶セルのアレイ電極基板の電 た、オキツモ社製の一液性の耐熱性白色塗料No. 42 64-2を途布し、150℃の温度で、4時間加熱する ことにより、登科を硬化させ、厚さが5μmの反射層を 極面の裏面に、チタニアをシリコーン樹脂に分散させ 9

に、ポリビニルブチラールーヨウ茶からなる厚さ0.2 mmの偏光フィルムを貼り付けて、5インチの反射型液 【0099】この液晶セルの開口部から液晶材料を注入 した後、開口部を封止し、コモン電極基板の表示面側

晶表示装置を作製した。

[0100] なお、この反射型液晶表示装置の作製の隙 ブルが生じた。そのため、作製された液晶セルの位置特 に、基板の破送工程で透明樹脂基板の境みが生じ、シー ル工程では透明樹脂基板の反りが生じて、位置決めトラ 度が不十分となった。 20

【0101】この反射型液晶表示装置を、1.5mの高 さから落下させたところ、破損は生じなかった。

ポリエーテルスルホンをベースフィルムとした早さ10 電極馬板及びコモン電極馬板を作製したこと以外は、比 0 μ m の透明樹脂基板 F S T - 5 3 3 7 を用いてアレイ (比較例2) 住友ベークライト社から市販されている、 較例1と同様にして反射型液晶表示装置を作製した。

[0102] なお、この反射型液晶表示装置の作製の隙 一ル工程では透明樹脂基板の反りが生じて、位置決めト ラブルが生じた。そのため、作製された液晶セルの位置 にも、基板の搬送工程で透明樹脂基板の撓みが生じ、 30

【0103】この反射型液晶表示装置を、1.5mの高 さから落下させたところ、破損は生じなかった。 精度が不十分となった。

レイ電極基板を作製し、住友ペークライト社から市販さ た原さ100μmの透明樹脂站板FST-5337を用 (比較例3) 日本電気硝子社から市販されている、厚さ 7mmの無アルカリガラス基板OA-2を用いてア れている、ポリエーテルスルホンをベースフィルムとし いてコモン電極基板を作製したこと以外は、実施例4と 40

に、ポリビニルブチラールーヨウ茶からなる厚さ0.2 【0104】この液晶セルの開口部から液晶材料を注入 同様にして液晶セルを作製した。

【0105】次に、この液晶セルのアレイ電極基板の電 極面の裏面に、東レ社から市販されている、チタニアを mmの偏光フィルムを貼り付けた。

8-

20

み等の変形による工程上のトラブルは生じなかった。ま

[0096] なお、サイズを7インチにしても、反射型 後島表示装置の作製の際に反射型導電性基板の反りや機

[図2]

9

いることが分かる。

91

特開平11-2812

6

[0112]

を反射層として配置して、5インチの反射型液晶表示装

反射型導電性基板の反りや撓み等の変形による工程上の トラブルは生じなかった。しかしながら、この反射型液

晶表示装置を、1.5mの高さから落下させたところ、

アレイ電極基板に破損が生じた。

[0106] なお、反射型液晶表示装置の作製の際に、

PETに分散させた厚さ200μmの自PET、E22

[発明の効果] 以上示したように、本発明によると、反

射型導電性基板が、樹脂により硬化された繊維布からな る積層板上に、白色顔料及び樹脂を含む反射層、シリカ ア性、水蒸気バリア性、及び耐スクラッチ性を有し、構 からなるバリア뭠、及び導電局を順次積層することによ り構成されるので、軽重で、十分な耐衝撃性、酸素パリ

成が簡単であり、耐熱性及び剛性の高い反射型導電性基 板、反射型液晶表示装置、及び反射型導電性基板の製造

方法を提供することができる。 【図面の簡単な説明】

01

ている、厚さ0. 7mmの無アルカリガラス基板OA-

反射型導電性基板の反りや撓み等の変形による工程上の トラブルは生じなかった。しかしながら、この反射型液

晶表示装置を、1. 5mの高さから落下させたところ、

[0108] なお、反射型液晶表示装置の作製の際に、

例3と同様にして反射型液晶表示装置を作製した。

【0107】(比較例4) 日本電気硝子社から市販され 2を用いてコモン電極基板を作製したこと以外は、比較 【図1】本発明の一実施形態に係る反射型導電性基板の -断面図

[図3]

【図2】本発明の他の実施形態に係る反射型導電性基板

【図3】本発明の一実施形態に係る反射型液晶表示装置 の一声画図。

の一節田図。

【図4】従来の反射型液晶表示装置の一断面図。 【図5】 従来の透明樹脂基板の一断面図。

20

[0109] 上記実施例4~9及び比較例1~4の反射

型液晶表示装置について、重盘及び厚さの比較を行っ アレイ電極基板及びコモン電極基板に破損が生じた。

た。数3に、その結果を示す。

[0110] [表3]

【図6】 従来の反射型液晶表示装置の一断面図。

【図7】 従来の反射型液晶表示装置の一断面図。

[符号の説明]

相对的阻盘

11、21…反射型尊電性基板

13、23、26…反射圈 12、22…積層板

14、24、27…バリア脳

31…反射型液晶表示装置 15、25…導電層

実施例8 実施例9 比較例1

実施例 5 実施例 6 実施例 7

32…反射型導電性基板

30

34…液晶圈

33…透明樹脂基板

41、61、71…反射型液晶表示装置

[0111] 数3で、実施例4~9及び比較例1~3の

示装置の重量に対する相対値で示されている。 表3から は、比較例3、4の反射型液晶表示装置に比べて、十分

明らかなように、実施例1~9の反射型液晶表示装置

反射型液晶表示装置の重量は、比較例4の反射型液晶表

42、43、62、63、72、73…導電性基板 44、64、74…液晶图

45、65、75…光反射閥

5 1…導電性基板

52…耐熱性透明樹脂フィルム

53…アンカーコート陸

54…透明電極層

40

型液晶表示装置は、比較例1、2の反射型液晶表示装置

と同等またはそれ以下の厚さを有しており、比較例3、

に軽量であることが分かる。また、実施例4~9の反射

4の反射型液晶表示装置と比べると大幅に薄型化されて

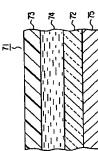
56…ハードコート層

<u>図</u>

[<u>M</u> 6]

[図5]

[区]



-10-

-6-

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2. **** shows the word which can not be translated.
- 3. In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] The reflective mold conductivity substrate characterized by providing the laminate containing the fiber cloth which resin was infiltrated and was stiffened, the reflecting layer formed on said laminate including white pigments and resin, the barrier layer formed on said reflecting layer including the silica, and the conductive layer formed on said barrier layer.

[Claim 2] The reflective mold conductivity substrate according to claim 1 characterized by generating the silica which constitutes said barrier layer from the polysilazane which has cyclic structure.

[Claim 3] The reflective mold conductivity substrate according to claim 1 or 2 with which said reflecting layer and a barrier layer are characterized by being formed in both sides of said laminate.
[Claim 4] The laminate containing the fiber cloth which resin was infiltrated and was stiffened, and the reflecting layer formed on said laminate including white pigments and resin, The reflective mold conductivity substrate equipped with the barrier layer formed on said reflecting layer including the silica, and the conductive layer formed on said barrier layer, The reflective mold liquid crystal display characterized by providing the liquid crystal layer prepared between the transparence resin substrate with which it countered with the field in which the conductive layer of said reflective mold conductivity substrate was formed, and was prepared, and the transparent electrode was formed in the opposed face, and said reflective mold conductivity substrate and a transparence resin substrate.

[Claim 5] The manufacture approach of the reflective mold conductivity substrate characterized by to provide the process which forms the barrier layer which contains a silica the process which applies and heats the mixture of white pigments and thermosetting resin, and forms a reflecting layer in one principal plane of the laminate which the fiber

cloth was made into the core material, and resin was infiltrated, and was stiffened, and by applying and heat-treating the polysilazane which has cyclic structure on said reflecting layer, and the process which form a conductive layer on said barrier layer.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3. In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention] [0001]

[Field of the Invention] This invention relates to the manufacture approach of a reflective mold conductivity substrate, a reflective mold liquid crystal display, and a reflective mold conductivity substrate, and relates to the manufacture approach of the reflective mold conductivity substrate suitable for the liquid crystal display especially carried in a Personal Digital Assistant device, a reflective mold liquid crystal display, and a reflective mold conductivity substrate.

[0002]

[Description of the Prior Art] In recent years, the need of a small Personal Digital Assistant device is increasing with progress of satellite communication or migration communication technology. The display carried in many of Personal Digital Assistant devices is asked for it being a thin shape, and the liquid crystal display is most used abundantly.

[0003] Moreover, since it is required for the display for Personal Digital Assistant devices that it is a low power and that the visibility under outdoor daylight should be high, the reflective mold liquid crystal display is used abundantly rather than the transparency mold liquid crystal display.

[0004] One sectional view of the conventional reflective mold liquid crystal display is shown in drawing 4. The liquid crystal layer 44 prepared between the conductive substrates 42 and 43 of a pair with which the reflective mold liquid crystal display 41 has been arranged face to face, and the electrode layer was formed in each opposed face by drawing 4, and which consist of glass, and the conductive substrates 42 and 43 of these pairs, and the liquid crystal layer of the conductive substrate 42 consist of light reflex layers 45 which consist of mixture of the white pigments and PET which were prepared in the field of the opposite side etc.

[0005] Thus, the light reflex layer 45 is formed instead of the back light generally used for a reflective mold liquid crystal display with a transparency mold liquid crystal display. The conductive substrate used with an above-mentioned reflective mold liquid crystal display is a transparency mold conductivity substrate with which the conductive layer which consists of a transparent conductive ingredient was generally formed on the glass plate with a thickness of 0.7-1.1mm which has optical properties, such as the Takamitsu transmission, low Hayes, and a low retardation.

[0006] Since the glass plate which has thermal resistance and chemical resistance is used for this transparency mold conductivity substrate, it has sufficient reinforcement, for example to processing of the photo etching performed in processes in manufacture of a liquid crystal display, such as formation of the orientation film, and electrode formation, sputtering, etc.

[0007] Moreover, properties, such as oxygen barrier property required of a conductive substrate, steam barrier property, and scratch-proof nature, are also good. However, since glass is used for the above-mentioned transparency mold conductivity substrate, its shock resistance is low and is very heavy. Since shock resistance falls further when thickness of a glass plate is made thin, in order to lightweight-ize a substrate, lightweight-izing is difficult. Therefore, using resin films, such as plastics, for a conductive substrate is examined by the small Personal Digital Assistant device currently asked for high shock resistance and a lightweight thing.

[0008] One sectional view of the conductive substrate which used the conventional resin film for drawing 5 is shown. The laminating of the anchor coat layer 53 and the transparent electrode layer 54 is carried out to one principal plane of the heat-resistant transparence resin film 52 one by one, the laminating of the barrier layer 55 and the rebound ace court layer 56 is carried out one by one, and the conductive

substrate 51 is constituted from drawing 5 by the principal plane of another side of the heat-resistant transparence resin film 52.
[0009] The conductive substrate using a resin film is lightweight, without being divided unlike a glass plate. However, single resin cannot be made to pay all the functions, such as oxygen barrier property, steam barrier property, and scratch-proof nature, generally. Therefore, in the conductive substrate 51 using a resin film, the barrier layer 55 which has oxygen barrier property and steam barrier property, and the rebound ace court layer 56 which has scratch-proof nature are needed.
[0010] Moreover, on the heat-resistant-resin film 52, the transparent electrode layer 54 cannot be formed directly. Therefore, it is necessary to form the anchor coat layer 53 between the heat-resistant-resin film 52 and the transparent electrode layer 54.

[0011] In addition, although the barrier layer 55 is the monolayer which has oxygen barrier property and steam barrier property, since it is very difficult to give oxygen barrier property and steam barrier property to single resin, the barrier layer 55 is usually constituted from drawing 5 by the two-layer structure which carried out the laminating of the layer which has oxygen barrier property, and the layer which has steam barrier property. However, generally, the resin which has steam barrier property has high surface energy, and its familiarity by other resin is low. Therefore, in order to paste up other resin on the resin which has steam barrier property, it is necessary to perform surface treatment.

[0012] Thus, in manufacture of the conductive substrate using a resin

[0012] Thus, in manufacture of the conductive substrate using a resin film, since it is necessary to carry out the laminating of a huge number of the resin layers and many processes are needed, the problem that a production process becomes complicated will be produced.

[0013] Moreover, a line coefficient of thermal expansion is large, since the conductive substrate using a resin film is formed by carrying out the laminating of two or more resin layers from which coefficient of thermal expansion differs, it is easy to produce the curvature of a substrate etc. in the case of a heating process, and thermal resistance, such as heat dimensional stability, is low [a substrate]. Furthermore, since this conductive substrate is deficient in rigidity, deformation of substrates, such as above-mentioned curvature and bending, produces it easily.

[0014] Therefore, if both conductive substrates 62 and 63 of a pair are constituted from resin as shown in drawing 6, the problem that the alignment of a substrate etc. becomes difficult will be produced in the case of manufacture of a liquid crystal display. Since a hotter process becomes ** when forming an array electrode, this problem becomes

remarkable especially.

[0015] Moreover, if one conductive substrate 72 is constituted from glass among the conductive substrates 72 and 73 of a pair and the conductive substrate 73 of another side is constituted from resin as shown in drawing 7, problems, such as alignment of an above-mentioned substrate, will not be produced. However, since glass is used, the problem that shock resistance is low and lightweight-ization becomes difficult is produced.

[0016]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] As mentioned above, the configuration became complicated and the conductive substrate used with the conventional reflective mold liquid crystal display needed many processes for manufacture of a substrate, in order to obtain lightweight-izing and sufficient shock resistance, the oxygen barrier property, steam barrier property, and scratch-proof nature of a substrate. Moreover, since thermal resistance and rigidity were low, it was easy to produce deformation of curvature, bending, etc., and manufacture of a display etc. was difficult.

[0017] It is lightweight and has sufficient shock resistance, oxygen barrier property, steam barrier property, and scratch-proof nature, and a configuration is easy and this invention aims at a thin shape and offering the manufacture approach of a reflective mold conductivity substrate with high thermal resistance and rigidity, a reflective mold liquid crystal display, and a reflective mold conductivity substrate.

[0018]

[Means for Solving the Problem] This invention offers the reflective mold conductivity substrate characterized by providing the laminate containing the fiber cloth which resin was infiltrated and was stiffened, the reflecting layer formed on said laminate including white pigments and resin, the barrier layer formed on said reflecting layer including the silica, and the conductive layer formed on said barrier layer.

[0019] This invention is characterized by generating the silica which constitutes said barrier layer from the polysilazane which has cyclic structure in the above-mentioned reflective mold conductivity substrate. This invention is characterized by forming said reflecting layer and a barrier layer in both sides of said laminate in the above-mentioned reflective mold conductivity substrate.

[0020] Moreover, the laminate with which this invention contains the fiber cloth which infiltrated resin and stiffened it, The reflecting layer formed on said laminate including white pigments and resin, and the barrier layer formed on said reflecting layer including the silica,

The reflective mold conductivity substrate equipped with the conductive layer formed on said barrier layer, The reflective mold liquid crystal display characterized by providing the liquid crystal layer prepared between the transparence resin substrate with which it countered with the field in which the conductive layer of said reflective mold conductivity substrate was formed, and was prepared, and the transparent electrode was formed in the opposed face, and said reflective mold conductivity substrate and a transparence resin substrate is offered. [0021] Furthermore, the process which applies and heats the mixture of white pigments and thermosetting resin, and forms a reflecting layer in one principal plane of the laminate which this invention made the fiber cloth the core material, and resin was infiltrated, and was stiffened, The manufacture approach of the reflective mold conductivity substrate characterized by providing the process which forms the barrier layer containing a silica, and the process which forms a conductive layer on said barrier layer is offered by applying and heat-treating the polysilazane which has cyclic structure on said reflecting layer. [0022]

[Embodiment of the Invention] Hereafter, the gestalt of operation of this invention is explained more to a detail, referring to a drawing. One sectional view of the reflective mold conductivity substrate applied to 1 operation gestalt of this invention at drawing 1 is shown. [0023] The reflective mold conductivity substrate 11 carries out the laminating of the reflecting layer 13 which contains white pigments and resin in one principal plane of the laminate 12 which consists of a fiber cloth into which thermosetting resin was infiltrated, the barrier layer 14 which consists of a silica, and the conductive layer 15 one by one, and consists of drawing 1.

[0024] Although the laminate used with the reflective mold conductivity substrate of this invention consists of a fiber cloth into which thermosetting resin was infiltrated, it can mention filaments, such as glass, such as E glass, D glass, and S glass, and resin, such as aromatic polyamide, as an ingredient of the fiber cloth used.
[0025] As for the path of this filament, it is desirable that it is 20 micrometers or less. using the filament of a diameter 20 micrometers or less — a reflective mold conductivity substrate — thin-shape—izing — and it can lightweight—ize and the mechanical strength of a substrate can be raised.

[0026] although it can also use as a nonwoven fabric, without weaving when using these filaments as a fiber cloth -- a plain weave and Chu-tzu -- it is desirable to weave by weave, such as textile and twill, and to

use as textile fabrics. Moreover, as for the thickness of a fiber cloth, it is desirable that it is 30-100 micrometers, and it is more desirable that it is 30-50 micrometers. the case where the thickness of a fiber cloth is in above-mentioned within the limits — a reflective mold conductivity substrate — thin-shape-izing — and it can lightweight-ize and the mechanical strength of a substrate can be raised.

[0027] In addition, the surface roughness of the fiber cloth produced changes according to the weave of a filament. the case where a fiber cloth is produced using the same filament — surface roughness — twill and Chu-tzu — although it becomes high in order of textile and a plain weave, a substrate front face can be graduated by forming a barrier layer by sufficient thickness.

[0028] Moreover, when producing a fiber cloth with a plain weave, sinking in to the fiber cloth of the below-mentioned resin becomes easy, and the manufacturing cost of a laminate can be reduced. Thermosetting resin sinks into the fiber cloth explained above. As resin used for sinking in to a fiber cloth, the heat-resistant high thermosetting resin of phenol resin-epoxy resin mixture, bismaleimide-triazine resin mixture, etc. can be mentioned. If the epoxy resin of a bisphenol mold is used as an epoxy resin, using phenol novolak resin as phenol resin, since high thermal resistance can be obtained, it is especially desirable. [0029] Although what is guided from diamino diphenylmethane can be used as bismaleimide, that to which the phenyl group of diamino diphenylmethane is guided from the compound permuted by the alkyl group may be used. Moreover, triazine resin can be obtained by the demineralization acid reaction of bisphenol A and a cyanogen chloride. In addition, what is marketed from the Mitsubishi engineering plastics company as such bismaleido triazine resin mixture as BT resin by which the epoxy resin etc. was added can be used.

[0030] As the laminate used with the reflective mold conductivity substrate of this invention is shown below, it is manufactured. First, an above-mentioned thermosetting resin constituent is melted to organic solvents, such as ketone solvent, and the above-mentioned fiber cloth is infiltrated. This is dried primarily, and prepreg is produced and formed into B stage. It is 20-60kg/cm2, heating this prepreg at about 150-180 degrees C using for example, a two-sheet pile and a hotpress. It pressurizes by the pressure of extent. Furthermore, a laminate is obtained by heating this at about 150-180 degrees C, and stiffening thermosetting resin. As for the rate of the resinous principle in a laminate, it is desirable to be controlled to 40-60% of the weight. [0031] Although the laminate manufactured as mentioned above is the

configuration of having piled up two fiber cloths, it is a light weight and a thin shape, and if sufficient mechanical strength can be obtained, there will be especially no limit in the number of laminatings. However, in order to control the anisotropy of a laminate, as for a laminate, it is desirable to consider as the configuration which piled up even fiber cloths, and it is most desirable to consider as the configuration repeated two sheets from a viewpoint of lightweight-izing.

[0032] As for the thickness of this laminate, it is desirable that it is 50-200 micrometers, and it is more desirable that it is 50-100 micrometers. the case where the thickness of a laminate is in above-mentioned within the limits — a reflective mold conductivity substrate — thin-shape-izing — and it can lightweight-ize and the mechanical strength of a substrate can be raised.

[0033] Moreover, the laminate which is marketed from the laminate manufacturer and with which the metallic foil was stretched on the front face may be used as a laminate used with the reflective mold conductivity substrate of this invention. In addition, the metallic foil stretched by such laminate marketed is easily removable by etching.
[0034] With the reflective mold conductivity substrate of this invention, white pigments like a titania generally used can be mentioned as white pigments used for a reflecting layer. A reflecting layer is formed by making the thermosetting silicone resin distributed in the BTX solvent distribute these white pigments, applying and drying and heating this further to a laminate.

[0035] At this time, as for the weight ratio (P/R ratio) of white pigments to silicone resin, it is desirable that it is 2.5-6, and it is more desirable that it is 4-6. When a P/R ratio is more than the abovementioned lower limit, the line coefficient of thermal expansion of each class which constitutes a reflective mold conductivity substrate can be made low, and the heat dimensional stability of a substrate can be raised. However, if a P/R ratio exceeds the above-mentioned upper limit, distribution of white pigments will become difficult.

[0036] As for the thickness of this reflecting layer, it is desirable that it is 5-10 micrometers. Without making the thickness and weight of a reflective mold conductivity substrate increase greatly, when the thickness of a reflecting layer is within the limits of this, it can be white, and the color of a laminate can be concealed, and until can reduce surface roughness to some extent.

[0037] The barrier layer of the reflective mold conductivity substrate of this invention can consist of silicas. As for the silica which constitutes this barrier layer, obtaining from polysilazane is desirable.

Polysilazane is general formula H3 Si(NHSiH2) n NHSiH3. The silazane and general formula n (SiH2 NH) of the shape of a shown straight chain It is the polymer which makes a frame the shown cyclo silazane. If these polysilazane is carried out hydrolysis and a polycondensation by predetermined processing, Si-N association of polysilazane will be severed, Si-O association will be produced, and a silica and ammonia will be produced. Therefore, when it has the hydrogen atom which polysilazane combines with a silicon atom, the hydrogen atom combined with a silicon atom remains also in the silica to generate. [0038] If the polysilazane of the low-temperature baking mold which has cyclic structures, such as annular par hydronalium polysilazane by which Pd complexes, such as TONEN polysilazane low-temperature baking mold N-L110 type marketed from TONEN CORP., were added as a catalyst as polysilazane, is used, since polysilazane is changeable into a silica by heating at the comparatively low temperature of about 100-150 degrees C, it is desirable.

[0039] If the polysilazane which has condensed-ring structure is used as polysilazane of the low-temperature baking mold which has cyclic structure especially, the rate of the hydrogen atom combined with a silicon atom decreases in the silica which is a resultant, and since the number of the oxygen atoms combined with the silicon atom whose number is one increases, a firm and precise barrier layer can be formed. [0040] Formation of the barrier layer using above-mentioned polysilazane can be performed by [as being the following]. First, it applies and dries on the reflecting layer formed on the laminate, and the xylene solution of polysilazane is made immersed into hydrogen peroxide solution for about 2 to 4 hours. Next, the barrier layer which consists of silicas is formed by pulling up a laminate from hydrogen peroxide solution, and heating it at the temperature of about 100-150 degrees C for 1 to 48 hours.

[0041] Generally the layer which consists of a silica can also be formed with vacuum deposition or a sol-gel method. However, in vacuum deposition, even if it is difficult to form the film of sufficient thickness, it compares and forms, a crack and a pinhole will be generated. Moreover, in a sol-gel method, in order to change an alkoxide to an oxide, heating at very high temperature is needed. Therefore, it is inapplicable to the substrate using resin.

[0042] If above-mentioned polysilazane is used to it, it is about 100-150 degrees C in comparatively low temperature, and the silica film of sufficient thickness can be obtained. Thus, as for the thickness of the barrier layer formed, it is desirable that it is 0.5-2 micrometers, and

it is more desirable that it is 1.5-2 micrometers. Sufficient oxygen barrier property and steam barrier property can be obtained without making the thickness and weight of a reflective mold conductivity substrate increase greatly, when the thickness of a barrier layer is in above-mentioned within the limits. Moreover, in an above-mentioned reflecting layer, although surface roughness cannot fully be reduced, when the thickness of a barrier layer is more than the above-mentioned lower limit, it becomes possible to fully reduce the surface roughness of a substrate.

[0043] As an ingredient used for a conductive layer with the reflective mold conductivity substrate of this invention, it is In2 03-Sn02. Transparent conductive ingredients, such as mixture (ITO), TiO2 / Ag/TiO2, BiO3, SnO2 (F), CdSnO3, and V2 O5, nH2 O, can be mentioned. As for the thickness of this conductive layer, it is desirable to be formed by the thickness of 500-3000A.

[0044] As for the reflective mold conductivity substrate of this invention, the reflecting layer and the barrier layer may be formed in both sides of a laminate. One sectional view of the reflective mold conductivity substrate applied to other operation gestalten of this invention at drawing 2 R> 2 is shown.

[0045] The laminating of a reflecting layer 23, the barrier layer 24, and the conductive layer 25 is carried out to one principal plane of a laminate 22 one by one, to the principal plane of another side, the laminating of a reflecting layer 26 and the barrier layer 27 is carried out one by one, and the reflective mold conductivity substrate 21 is constituted from drawing 2.

[0046] Thus, if a reflective mold conductivity substrate is constituted so that it may become the symmetry to a laminate, the coefficient of thermal expansion in two principal planes of a laminate becomes equal, and even when heated, it will be hard to produce deformation of curvature etc.

[0047] One sectional view of the reflective mold liquid crystal display possessing the reflective mold conductivity substrate mentioned above to drawing 3 is shown. The reflective mold liquid crystal display 31 counters with the field in which the conductive layer (not shown) of the reflective mold conductivity substrate 32 and this reflective mold conductivity substrate 32 was formed by drawing 3, is formed, and consists of liquid crystal layers 34 prepared between the transparence resin substrate 33 with which the transparent electrode (not shown) was formed in the opposed face, and the reflective mold conductivity substrate 32 and the transparence resin substrate 33.

[0048] Thus, the usual transparence resin substrate used from the former as shown in drawing 5 as a transparence resin substrate 33 used with the reflective mold liquid crystal display constituted can be used. As mentioned above, the laminating of an anchor coat layer and the transparent electrode layer is carried out to one principal plane of a heat-resistant transparence resin film one by one, the laminating of a barrier layer and the rebound ace court layer is carried out one by one, and this transparence resin substrate is constituted by the principal plane of another side of a heat-resistant transparence resin film.

[0049] As an ingredient of the heat-resistant transparence resin film used for this transparence resin substrate, a polycarbonate, polyarylate and polyether sulphone, the norbornene system resin marketed as ARTON from Japan Synthetic Rubber Co., Ltd., the heat-curing mold arylation polyphenylene ether marketed as A-PPE from Asahi Chemical Co., Ltd. can be mentioned.

[0050] Moreover, although oxygen barrier property and steam barrier property are required also of the barrier layer used for this transparence resin substrate, generally the resin which has these functions in coincidence is not known except the resin containing a halogen atom. However, when the resin containing a halogen atom is used, isolation halogen ion will mix into a liquid crystal layer, and it will have a bad influence on the property of equipment. Therefore, it constitutes from bipolar membrane which usually piled up the resin film which has oxygen barrier property for a barrier layer, and the resin film which has steam barrier property.

[0051] As resin which has the oxygen barrier property which constitutes this transparence resin substrate, nylon, an ethylene-vinylalcohol copolymer, etc. can be mentioned and polyethylene etc. can be mentioned as resin which has steam barrier property. As for these resin film, it is desirable that it is the thickness of 5-10 micrometers. If thickness exceeds 10 micrometers, the light transmittance of a transparence resin substrate falls, and barrier property will become inadequate when thickness is less than 5 micrometers.

[0052] If the rebound ace court layer used with this transparence resin substrate is constituted from urethane resin, silicone resin, acrylic resin, etc., sufficient scratch-proof nature can be obtained. Moreover, an anchor coat layer usually consists of primers, coupling agents, etc., such as acrylic resin.

[0053] In addition, it is desirable to use that in which the barrier layer which consists of silica same with having explained the reflective mold conductivity substrate to one [at least] principal plane of an

above-mentioned heat-resistant transparence resin film as a transparence resin substrate was formed. Thus, if a transparence resin substrate is constituted, high barrier property can be obtained with an easy configuration, and a reflective mold liquid crystal display can be lightweight[a thin shape and]-ized more.

[0054] As for the thickness of this barrier layer, it is desirable that it is 0.3-2.0 micrometers, and it is more desirable that it is 0.3-1.0 micrometers. Moreover, when this barrier layer is formed in both sides of a heat-resistant transparence resin film, barrier property becomes still higher and is desirable.

[0055] It consists of liquid crystal ingredients same with a liquid crystal layer being used with the usual reflective mold liquid crystal display with the reflective mold liquid crystal display of this invention. As mentioned above, although the reflective mold conductivity substrate of this invention was explained as what is used for a reflective mold liquid crystal display, it is possible to apply to the display using electroluminescence etc. for example.

[Example] Hereafter, the example of this invention is explained. (Example 1) As it was shown below, the reflective mold conductivity substrate (1) was produced.

[0057] First, etching processing was performed to glass epoxy copper clad laminate TLC551M whose width of face is 1m by 0.1mm in thickness marketed from Toshiba Chemical CORP., copper foil was exfoliated, and the laminate which consists of E glass was produced.

[0058] Heat-resistant white coating No. 4264-2 of 1 acidity or alkalinity by OKITSUMO Co. which made silicone resin distribute a titania were infiltrated into this laminate, and the white coating was made it with ** to both sides of a laminate. By heating this at the temperature of 150 degrees C for 4 hours, the coating was stiffened and the reflecting layer whose thickness is 5 micrometers in the center section of a laminate was formed in both sides of a laminate.

[0059] Next, this laminate was immersed during the xylene solution which contains the low-temperature baking mold annular par hydronalium polysilazane by TONEN CORP. by 20% of the weight of concentration, and the TONEN polysilazane low-temperature baking mold N-L110 type, and this was dried for 30 minutes at the temperature of 80 degrees C. The barrier layer which thickness becomes from the silica which is 1.7 micrometers in the center section of a laminate was formed on the reflecting layer formed in both sides of a laminate by heating it at the temperature of 150 degrees C further for 2 hours, after making this laminate immersed

into hydrogen peroxide solution for 4 hours.

[0060] In addition, since the dip painting cloth method was adopted in above-mentioned spreading, the thickness nonuniformity of the spreading film had arisen at the edge of a laminate. Then, the edge which becomes an oil level and parallel at the time of immersion was cut and removed by width of face of 10cm, respectively, and the edge which becomes an oil level and a perpendicular was cut and removed by width of face of 5cm, respectively.

[0061] Furthermore, the reflective mold conductivity substrate (1) was obtained by forming the ITO film with a thickness of 1000A in one principal plane of this laminate as a conductive layer by sputtering. In addition, the curvature of a substrate, bending, etc. were not produced at all on the occasion of production of a reflective mold conductivity substrate (1).

[0062] When the line coefficient of thermal expansion of the reflective mold conductivity substrate (1) produced as mentioned above was measured, it turned out that they are 1.4x10-5/degree C and a very small value. Moreover, it is Rmax when surface roughness was measured. It was 11nm. [0063] (Example 2) As it was shown below, the reflective mold conductivity substrate (2) was produced. First, etching processing was performed to copper clad laminate CCL-H860 whose width of face is 1m by 0.1mm in thickness marketed from the Mitsubishi engineering plastics company, copper foil was exfoliated, and the laminate which consists of E glass was produced.

[0064] The reflective mold conductivity substrate (2) was produced like the example 1 except having used this laminate. In addition, the curvature of a substrate, bending, etc. were not produced at all on the occasion of production of a reflective mold conductivity substrate (2). [0065] When the line coefficient of thermal expansion of the reflective mold conductivity substrate (2) produced as mentioned above was measured, it turned out that they are $1.3x10-5/degree\ C$ and a very small value. Moreover, it is Rmax when surface roughness was measured. It was 9nm. [0066] (Example 3) As it was shown below, the reflective mold conductivity substrate (3) was produced. First, the thermosetting resin constituent which consists of ketone solvent which mixed phenol novolak resin and the epoxy resin of a bisphenol female mold by the weight ratio of 104:168 on the plain-weave fiber cloth T-740 with a thickness of 0.1mm it is thin from E. I. du Pont de Nemours and the Polly p-phenylene phthalamide fiber by the Toray Industries Kevlar company marketed from the SAKAI industrial company, and added latency strengthening catalyst Novacure 3721 by Asahi Chemical Co., Ltd. at 1.5% of the weight of a

rate on it was infiltrated. This fiber cloth was dried at 80 degrees C for 1 hour, and two prepregs were produced.

[0067] The laminating of the prepreg of these two sheets is carried out so that MD or the direction of TD of each fiber cloth may cross mutually, and it is 40kg/cm2. The hotpress was performed at a pressure and the temperature of 150 degrees C, and the laminate was produced. In addition, the rate of the resinous principle in the produced laminate was 45 % of the weight, and thickness was 0.17mm.

[0068] The reflective mold conductivity substrate (3) was produced like the example 1 except having used this laminate. In addition, the curvature of a substrate, bending, etc. were not produced at all on the occasion of production of a reflective mold conductivity substrate (3). [0069] When the line coefficient of thermal expansion of the reflective mold conductivity substrate (3) produced as mentioned above was measured, it turned out that they are 1.1x10-5/degree C and a very small value. Moreover, it is Rmax when surface roughness was measured. It was 7nm. [0070] Moreover, as it was shown below, the transparence resin substrate (1) used as an opposite substrate of a reflective mold liquid crystal display and (2) were produced.

- Transparence resin substrate (1)

The polyether sulphone film with a thickness of 100 micrometers for optics marketed from the Mitsui Tonosho chemistry company was immersed during the TONEN polysilazane low-temperature baking mold N-L110 type by TONEN CORP. which is the xylene solution which contains low-temperature baking mold annular par hydronalium polysilazane by 20% of the weight of concentration, and this was dried for 30 minutes at the temperature of 80 degrees C. The barrier layer which thickness becomes from the silica which is 0.5 micrometers was formed in both sides of a polyether sulphone film by heating it at the temperature of 150 degrees C further for 2 hours, after making this polyether sulphone film immersed into hydrogen peroxide solution for 4 hours.

[0071] Furthermore, the ITO film with a thickness of 1000A was formed in one principal plane of this polyether sulphone film as a conductive layer by sputtering, and the transparence resin substrate (1) was produced.

[0072] When the line coefficient of thermal expansion of the transparence resin substrate (1) produced as mentioned above was measured, it turned out that they are $5.5 \times 10-5/\text{degree}$ C and a little big value. Moreover, it is Rmax when surface roughness was measured. It was 10 nm.

[0073] - Transparence resin substrate (2)

To both sides of the hardening film of the thermosetting arylation polyphenylene ether with a thickness of 100 micrometers marketed from Asahi Chemical Co., Ltd., like the above-mentioned transparence resin substrate (1), the barrier layer which consists of a silica was formed, the ITO film was formed in the principal plane of one of these as a conductive layer, and the transparence resin substrate (2) was produced. [0074] When the line coefficient of thermal expansion of the transparence resin substrate (2) produced as mentioned above was measured, it turned out that they are $3.5 \times 10^{-5}/\text{degree}$ C and a little big value. Moreover, it is Rmax when surface roughness was measured. It was 8nm.

[0075] The above-mentioned reflective mold conductivity substrate (1) The comparison of weight and thickness was performed about alkali-free-glass substrate OA-2 [with a thickness of 0.7mm] marketed from - (3), a transparence resin substrate (1), (2), and Nippon Electric Glass Co., Ltd. The result is shown in Table 1. [0076]

[Table 1]

	相対的重量	厚さ (mm)
反射型導電性基板(1)	0. 12	0. 1
反射型導電性基板 (2)	0. 13	0. 1
反射型導電性基板 (3)	0. 17	0. 2
透明樹脂基板(1)	0.08	0. 1
透明樹脂基板 (2)	0. 07	0.1
O A - 2 基板	1	0. 7

[0077] In Table 1, the weight of reflective mold conductivity substrate (1) - (3) and a transparence resin substrate (1), and (2) is shown by the relative value to the weight of 0A-2 substrate. The reflective mold conductivity substrates and transparence resin substrates of this invention are a light weight and a thin shape compared with a glass substrate so that clearly from Table 1.

[0078] Moreover, reflective mold conductivity substrate [of the above-mentioned examples 1-3] (1) - (3), a transparence resin substrate (1), The transparence resin substrate AMOREX film with a thickness of 100 micrometers which used the polycarbonate as the base film marketed from (2) and a Fujimori industrial company, And measurement of the moisture vapor transmission under 40-degree C temperature and the humidity conditions of 60%RH and oxygen permeability was performed about transparence resin substrate FST-5337 [with a thickness of 100 micrometers which is marketed from Sumitomo Bakelite Co., Ltd. and which used polyether sulphone as the base film]. The result is shown in Table

2. [0079] [Table 2]

[14516 2]			
	水蒸気透過率	酸素透過率	
	(g/m²·day)	(cc/24hr·atm·m²)	
反射型導電性基板(1)	0.5	0.1以下	
反射型導電性基板 (2)	0.7	0.1以下	
反射型導電性基板(3)	0, 7	0.1以下	
透明樹脂基板(1)	2. 7	0.1以下	
透明樹脂基板 (2)	2. 3	0.1以下	
AMOREX	11	0.1以下	
FST-5337	57	1.5	

[0080] As shown in Table 2, it turns out that reflective mold conductivity substrate [of examples 1-3] (1) - (3) shows good steam barrier property. Although a transparence resin substrate (1) and (2) have low steam barrier property compared with reflective mold conductivity substrate (1) - (3), they show high steam barrier property as compared with AMOREX and FST-5337.

[0081] Moreover, it turns out that reflective mold conductivity substrate (1) - (3) and a transparence resin substrate (1), and (2) show sufficient oxygen barrier property.

(Example 4) As it was shown below, the reflective mold liquid crystal display was produced.

[0082] First, patterning of the conductive layer of the reflective mold conductivity substrate (2) produced in the example 2 was carried out, and the array electrode substrate was produced. The orientation film was formed by applying the polyimide film to the electrode surface of this array electrode substrate, and performing rubbing processing.
[0083] Next, by applying the polyimide film and performing rubbing processing, the orientation film was formed in the field in which the conductive layer of the above-mentioned transparence resin substrate (2) was formed, and the common electrode substrate was formed in it.
[0084] The spacer which consists of a silica particle was sprinkled, the array electrode substrate and the common electrode substrate were stuck on it using the sealing compound which consists of an epoxy resin, as each electrode surface countered the electrode surface of the array electrode substrate formed as mentioned above, and the liquid crystal cell was produced.

[0085] After pouring in a liquid crystal ingredient from opening of this liquid crystal cell, opening was closed, the polarization film with a thickness of 0.2mm which is from polyvinyl-butyral-iodine on the screen side of a common electrode substrate was stuck, and the 5 inches

reflective mold liquid crystal display was produced.

[0086] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of a reflective mold liquid crystal display. Moreover, even if it carried out the drop test of this reflective mold liquid crystal display from height of 1.5m, breakage did not produce it.

[0087] (Example 5) The 5 inches reflective mold liquid crystal display was produced like the example 4 except having formed the array electrode substrate using the reflective mold conductivity substrate produced in the example 1, and having formed the common electrode substrate using the above-mentioned transparence resin substrate.

[0088] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of a reflective mold liquid crystal display. Moreover, even if it carried out the drop test of this reflective mold liquid crystal display from height of 1.5m, breakage did not produce it.

[0089] (Example 6) The 5 inches reflective mold liquid crystal display was produced like the example 4 except having formed the array electrode substrate using the reflective mold conductivity substrate produced in the example 3.

[0090] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of a reflective mold liquid crystal display. Moreover, even if it carried out the drop test of this reflective mold liquid crystal display from height of 1.5m, breakage did not produce it.

[0091] (Example 7) The reflective mold liquid crystal display was produced like the example 4 except having made size into 7 inches.
[0092] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of size of a reflective mold liquid crystal display as for 7 inches. Moreover, even if it dropped this reflective mold liquid crystal display from height of 1.5m, breakage did not produce it.

[0093] (Example 8) The reflective mold liquid crystal display was produced like the example 5 except having made size into 7 inches. [0094] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of size of a reflective mold

liquid crystal display as for 7 inches. Moreover, even if it dropped this reflective mold liquid crystal display from height of 1.5m, breakage did not produce it.

[0095] (Example 9) The reflective mold liquid crystal display was produced like the example 6 except having made size into 7 inches.
[0096] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of size of a reflective mold liquid crystal display as for 7 inches. Moreover, even if it dropped this reflective mold liquid crystal display from height of 1.5m, breakage did not produce it.

[0097] (Example 1 of a comparison) The liquid crystal cell was produced like the example 4 except having produced the array electrode substrate and the common electrode substrate using the transparence resin substrate AMOREX film with a thickness of 100 micrometers which used the polycarbonate as the base film marketed from the Fujimori industrial company.

[0098] Next, by applying heat-resistant white coating No. 4264-2 of 1 acidity or alkalinity by OKITSUMO Co. which made silicone resin distribute a titania, and heating at the temperature of 150 degrees C for 4 hours, the rear face of the electrode surface of the array electrode substrate of this liquid crystal cell was made to harden a coating, and the reflecting layer whose thickness is 5 micrometers was formed in it.

[0099] After pouring in a liquid crystal ingredient from opening of this liquid crystal cell, opening was closed, the polarization film with a thickness of 0.2mm which is from polyvinyl-butyral-iodine on the screen side of a common electrode substrate was stuck, and the 5 inches reflective mold liquid crystal display was produced.

[0100] In addition, on the occasion of production of this reflective mold liquid crystal display, bending of a transparence resin substrate arose at the conveyance process of a substrate, at the seal process, the curvature of a transparence resin substrate arose and the positioning trouble arose. Therefore, the location precision of the produced liquid crystal cell became inadequate.

[0101] Breakage was not produced when this reflective mold liquid crystal display was dropped from height of 1.5m.

(Example 2 of a comparison) The reflective mold liquid crystal display was produced like the example 1 of a comparison except having produced the array electrode substrate and the common electrode substrate using transparence resin substrate FST-5337 [with a thickness of 100

micrometers which is marketed and which used polyether sulphone as the base film] from Sumitomo Bakelite Co., Ltd.

[0102] In addition, also on the occasion of production of this reflective mold liquid crystal display, bending of a transparence resin substrate arose at the conveyance process of a substrate, at the seal process, the curvature of a transparence resin substrate arose and the positioning trouble arose. Therefore, the location precision of the produced liquid crystal cell became inadequate.

[0103] Breakage was not produced when this reflective mold liquid crystal display was dropped from height of 1.5m.

(Example 3 of a comparison) The liquid crystal cell was produced like the example 4 except having produced the array electrode substrate using alkali-free-glass substrate OA-2 [with a thickness of 0.7mm] marketed from Nippon Electric Glass Co., Ltd., and having produced the common electrode substrate using transparence resin substrate FST-5337 [with a thickness of 100 micrometers which is marketed from Sumitomo Bakelite Co., Ltd. and which used polyether sulphone as the base film].

[0104] After pouring in a liquid crystal ingredient from opening of this liquid crystal cell, opening was closed and the polarization film with a thickness of 0.2mm which is from polyvinyl-butyral-iodine on the screen side of a common electrode substrate was stuck.

[0105] Next, white PET with a thickness of 200 micrometers which is marketed from Toray Industries, Inc. and which made PET distribute a titania, and E22 have been arranged as a reflecting layer at the rear face of the electrode surface of the array electrode substrate of this liquid crystal cell, and the 5 inches reflective mold liquid crystal display was produced at it.

[0106] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of a reflective mold liquid crystal display. However, when this reflective mold liquid crystal display was dropped from height of 1.5m, breakage produced it in the array electrode substrate.

[0107] (Example 4 of a comparison) The reflective mold liquid crystal display was produced like the example 3 of a comparison except having produced the common electrode substrate using alkali-free-glass substrate OA-2 [with a thickness of 0.7mm] marketed from Nippon Electric Glass Co., Ltd.

[0108] In addition, the trouble on the process by deformation of the curvature of a reflective mold conductivity substrate, bending, etc. was not produced on the occasion of production of a reflective mold liquid

crystal display. However, when this reflective mold liquid crystal display was dropped from height of 1.5m, breakage produced it in the array electrode substrate and the common electrode substrate. [0109] The comparison of weight and thickness was performed about the reflective mold liquid crystal display of the above-mentioned examples 4-9 and the examples 1-4 of a comparison. The result is shown in Table 3. [0110]

[Table 3]

	相対的重量	厚さ (mm)
実施例4	0. 15	0. 5
実施例 5	0. 17	0. 5
実施例 6	0. 19	0.6
実施例 7	0. 30	0. 5
実施例8	0.34	0. 5
実施例9	0. 38	0. 7
比較例1	0. 11	0. 7
比較例2	0. 10	0. 7
比較例3	0. 44	1. 3
比較例4	1	1. 9

[0111] In Table 3, the weight of the reflective mold liquid crystal display of examples 4-9 and the examples 1-3 of a comparison is shown by the relative value to the weight of the reflective mold liquid crystal display of the example 4 of a comparison. Compared with the reflective mold liquid crystal display of the examples 3 and 4 of a comparison, it turns out that the reflective mold liquid crystal display of examples 1-9 is fully lightweight so that clearly from Table 3. Moreover, it turns out that the reflective mold liquid crystal display of examples 4-9 has the reflective mold liquid crystal display of the examples 1 and 2 of a comparison, an EQC, or the thickness not more than it, and it is sharply thin-shape-ized compared with the reflective mold liquid crystal display of the examples 3 and 4 of a comparison.

[0112]

[Effect of the Invention] As shown above, according to this invention, on the laminate with which a reflective mold conductivity substrate consists of a fiber cloth hardened with resin Since it is constituted by carrying out the laminating of the reflecting layer containing white pigments and resin, the barrier layer which consists of a silica, and the conductive layer one by one It has lightweight and sufficient shock resistance, oxygen barrier property, steam barrier property, and scratch-proof nature, and a configuration is easy and the manufacture approach of a heat-resistant and rigid high reflective mold conductivity

substrate, a reflective mold liquid crystal display, and a reflective mold conductivity substrate can be offered.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3. In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] One sectional view of the reflective mold conductivity substrate concerning 1 operation gestalt of this invention.

[Drawing 2] One sectional view of the reflective mold conductivity substrate concerning other operation gestalten of this invention.

[Drawing 3] One sectional view of the reflective mold liquid crystal display concerning 1 operation gestalt of this invention.

[Drawing 4] One sectional view of the conventional reflective mold liquid crystal display.

[Drawing 5] One sectional view of the conventional transparence resin substrate.

[Drawing 6] One sectional view of the conventional reflective mold liquid crystal display.

[Drawing 7] One sectional view of the conventional reflective mold liquid crystal display.

[Description of Notations]

- 11 21 -- Reflective mold conductivity substrate
- 12 22 -- Laminate
- 13, 23, 26 -- Reflecting layer
- 14, 24, 27 -- Barrier layer
- 15 25 -- Conductive layer
- 31 -- Reflective mold liquid crystal display
- 32 -- Reflective mold conductivity substrate
- 33 -- Transparence resin substrate

- 34 -- Liquid crystal layer
- 41, 61, 71 -- Reflective mold liquid crystal display
- 42, 43, 62, 63, 72, 73 -- Conductive substrate
- 44, 64, 74 -- Liquid crystal layer
- 45, 65, 75 -- Light reflex layer
- 51 -- Conductive substrate
- 52 -- Heat-resistant transparence resin film
- 53 -- Anchor coat layer
- 54 -- Transparent electrode layer
- 55 -- Barrier layer
- 56 -- Rebound ace court layer

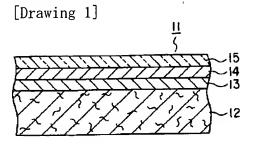
[Translation done.]

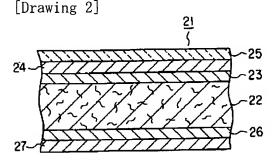
* NOTICES *

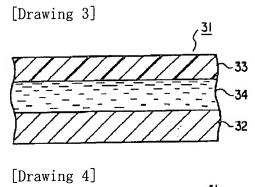
JPO and NCIPI are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

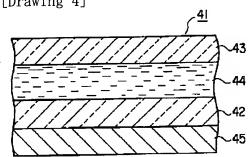
- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2. **** shows the word which can not be translated.
- 3. In the drawings, any words are not translated.

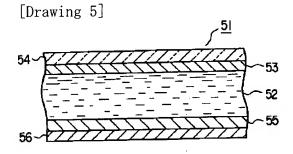
DRAWINGS

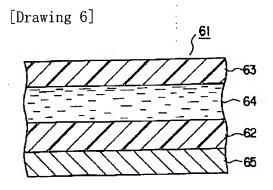




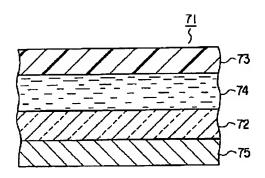








[Drawing 7]



[Translation done.]